

入札時の注意点

【重要】不適法な入札が増えていますので、必ず下記をお読みください。

入札時に入札書ごとに次の各書面を提出する必要があります。

- 1 暴力団員等に該当しない旨の陳述書
- 2 住民票（入札人が個人の場合）又は資格証明書（入札人が法人の場合）
- 3 宅地建物取引業の免許証の写し（入札人が宅地建物取引業者の場合）

◆ 上記 1 及び 2 の各書面は、入札時に提出がないと無効になります。また、記載に不備があった場合、入札が無効になる場合があります。

◆ 入札書及び上記 1 の書面の書式は、B I T サイトのトップ画面の右にある「ダウンロード」からダウンロードすることができるほか、当庁の執行官室で配布を受けられます。各書面の記入方法は、各書面の注意書欄に記載されていますので、よくお読みください。

入札時に提出する暴力団員等に該当しない旨の陳述書の「陳述」欄「☐ 自己の計算において・・・ありません。」の☐のチェックは、入札者が他人から資金の提供を受けて入札に参加する場合など「自己の計算において買受の申出をさせようとする者」がいる場合のみチェックするものです。

チェックを入れた場合には、陳述書の注意書 9 を参照の上、必ず別紙も添付してください。

◆ その他入札に関してご不明な点は、当庁の執行官室にお問合せください。

期 間 入 札 の 公 告

令和 8年10月30日

宇都宮地方裁判所大田原支部執行係

裁判所書記官 吉 成 孝 道

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 9年 2月18日 午前 8時30分から 令和 9年 2月26日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 9年 3月 4日 午前11時00分 場 所 宇都宮地方裁判所大田原支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 9年 6月16日 午前10時00分 場 所 宇都宮地方裁判所大田原支部執行係
特別売却 実施期間	令和 9年 3月 5日 午前10時00分から 令和 9年 3月 9日 午後 3時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8年10月30日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

[illegible]

物 件 目 録

- ☆2 所 在 矢板市沢字上ノ宿
地 番 2 2 1 番 2
地 目 田
地 積 3 1 1 平方メートル
- ☆3 所 在 矢板市沢字上ノ宿
地 番 2 2 1 番 5
地 目 雑種地
地 積 2 2 1 平方メートル
(現況)
地 目 田

物 件 明 細 書

令和 8年 9月17日

宇都宮地方裁判所大田原支部執行係

裁判所書記官 吉 成 孝 道

1 不動産の表示

【物件番号2, 3】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号2, 3】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2, 3】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。

物 件 目 録

- | | | | |
|---|------|---|--------------|
| 2 | 所 | 在 | 矢板市沢字上ノ宿 |
| | 地 | 番 | 2 2 1 番 2 |
| | 地 | 目 | 田 |
| | 地 | 積 | 3 1 1 平方メートル |
| 3 | 所 | 在 | 矢板市沢字上ノ宿 |
| | 地 | 番 | 2 2 1 番 5 |
| | 地 | 目 | 雑種地 |
| | 地 | 積 | 2 2 1 平方メートル |
| | (現況) | | |
| | 地 | 目 | 田 |

令和2年(ヌ)第 7号
(物件2, 3)
令和2年8月11日受理
令和3年6月24日提出

現況調査報告書

宇都宮地方裁判所大田原支部

執行官 上 野 一 志

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | | |
|---|---|---|--------------|
| 2 | 所 | 在 | 矢板市沢字上ノ宿 |
| | 地 | 番 | 2 2 1 番 2 |
| | 地 | 目 | 田 |
| | 地 | 積 | 3 1 1 平方メートル |
| 3 | 所 | 在 | 矢板市沢字上ノ宿 |
| | 地 | 番 | 2 2 1 番 5 |
| | 地 | 目 | 雑種地 |
| | 地 | 積 | 2 2 1 平方メートル |

(土地用)

不動産の表示	「物件目録」のとおり				
住居表示	(住居表示未実施)				
土地	物件 2, 3				
現況地目	☐ 宅地 (物件) ☐ 公衆用道路 (物件) ☒ 田 (物件 2, 3) ☐ 雑種地 (物件) ☐ 山林 (物件) ☐ ☐				
形状	☐ 公図のとおり ☒ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面 (各階平面図) のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり ☐				
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 ☐ 上記の者が本土地上に, 下記目的外建物を所有し, 占有している ☐ 上記の者が駐車場として使用し, 占有している ☐ 上記の者が更地の状態で占有している ☒ 上記の者が田として不耕作の状態で占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり ☐				
その他の事項					
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある [地方裁判所 支部 令和 年 () 第 号 保管開始日 令和 年 月 日]				
建物 (目的外建物)	☒ ない ☐ ある (詳細は「目的外建物の概況」のとおり)				
土地建物の位置関係	☐ 建物図面 (各階平面図) のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり				

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ A (債務者)	1 本土地は元々は田ですが、耕作はしていませんので、篠で覆われた状態です。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執行官の意見

- 1 現況及び前記関係人の陳述等から本物件の占有状況を2枚目のとおり認めた。
- 2 本土地は、所有者が田として不耕作の状態で占有しているものであり、第三者の占有はない。
- 3 不耕作の状態から、土地内では篠や雑草で覆われており、土地内に立ち入ることはできず、物件2及び物件3の境界付近等は確認できなかった。
- 4 近隣者によれば、以前は水利組合があったが解散してしまったことから、本土地の引水及び排水については不明である。
- 5 農業委員会によれば、物件3の登記簿上の地目は雑種地であるが、現況は田であるとして農地として認定されている。そのため、入札に際しては、物件2、3とも農業委員会発行の農地買受適格証明書の添付が必要である。
- 6 物件2の北西側に幅員約11mの舗装された市道（沢3号線）が接面している。また、本土地の北東側には、水路を介して幅員約2.5mの舗装道路がある。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(調査経過用)

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
2年8月14日 (金) 12:00-12:10	宇都宮地方法務局大田 原支局	登記事項要約書入手
2年8月14日 (金) 14:30-15:00	物件所在地	債務者の母と面談, 物件外観調査, 写真撮影
2年8月14日 (金) 15:10-16:00	矢板市役所税務課 建設課	地籍集成図写し入手, 建物間取調査, 家屋評価証明書 入手 道路関係調査
2年8月14日 (金) 16:30-16:50	宇都宮地方法務局大田 原支局	公図写し, 地積測量図写し, 建物図面写し, 全部事項 証明書, 履歴事項全部証明書各入手
2年8月21日 (金) 13:10-16:00	物件所在地	債務者と面談, 建物内立入調査, 写真撮影 (評価人同 行)
2年8月24日 (月) 10:00-14:00	物件所在地	物件調査, 写真撮影 (評価人同行) 占有者Bと面談 占有者Cと面談
2年8月24日 (月) 14:10-14:20	山田土地改良区	土地改良事業調査

(特記事項)

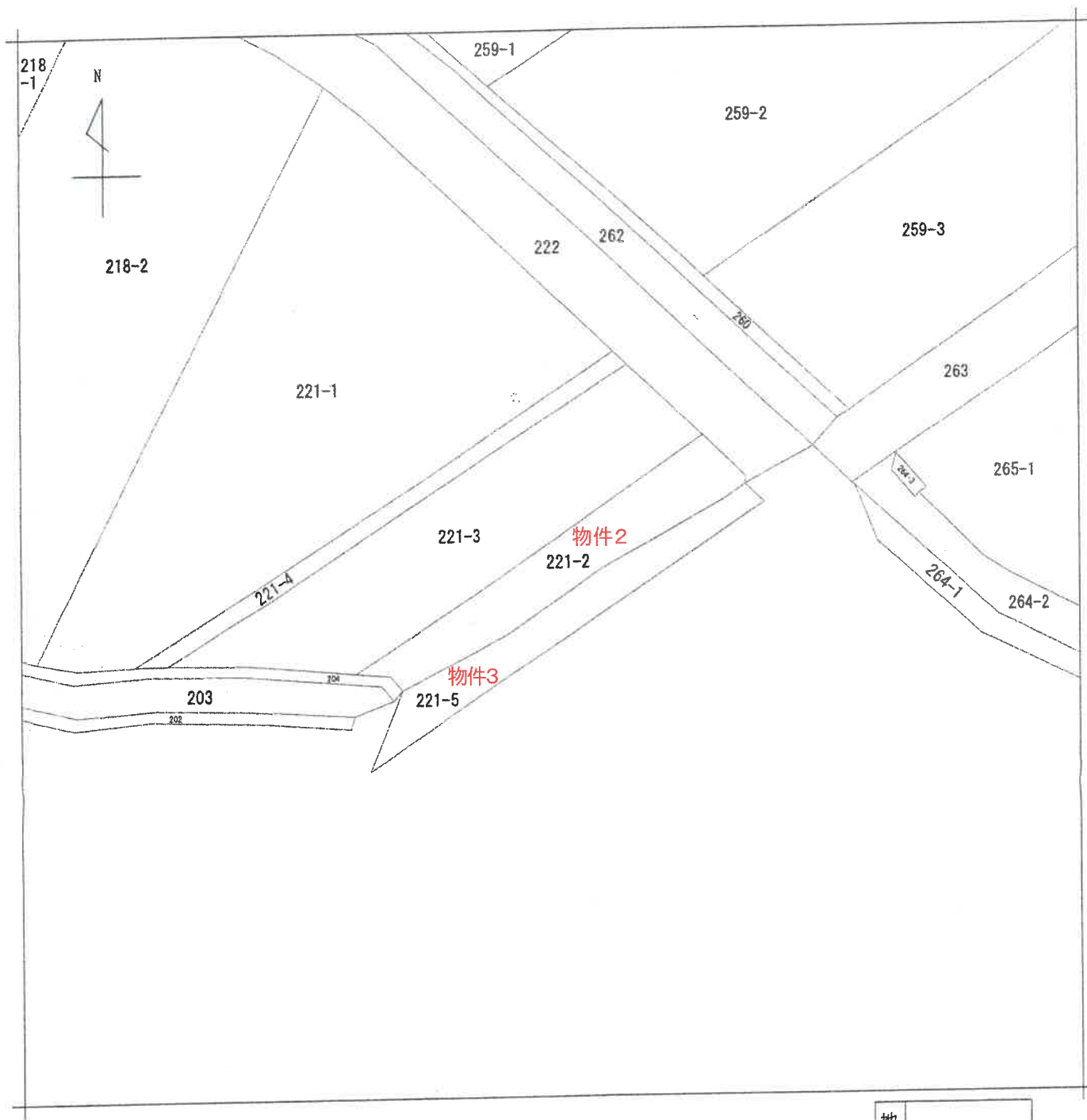
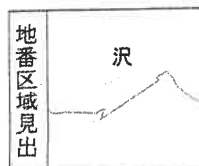
☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので, 立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

☒ 令和2年8月21日
目的物件は施錠されていたので, 技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

☐

(注) チェック項目中の調査結果は, 「■」の箇所の記載のとおり



A 4 版に縮小コピーにつき縮尺相違

請求部	所在	矢板市沢字上ノ宿				地番	221番2			
出力縮尺	1/500	精度区分		座標系番号又は記号		分類	地図(法第14条第1項)		種類	土地改良所在図
作成年月日	昭和54年3月5日				備付年月日(原図)			補記事項		

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。

(宇都宮地方法務局大田原支局管轄)

令和2年7月9日

宇都宮地方法務局

登記官

整理番号：H19503-3

(1/1)

(6 枚目)

登記年月日：昭和63年4月11日

2102927

221-1-3

地積測量図

前地番

土地の所在

矢板市況字上ノ郷

②面積計算

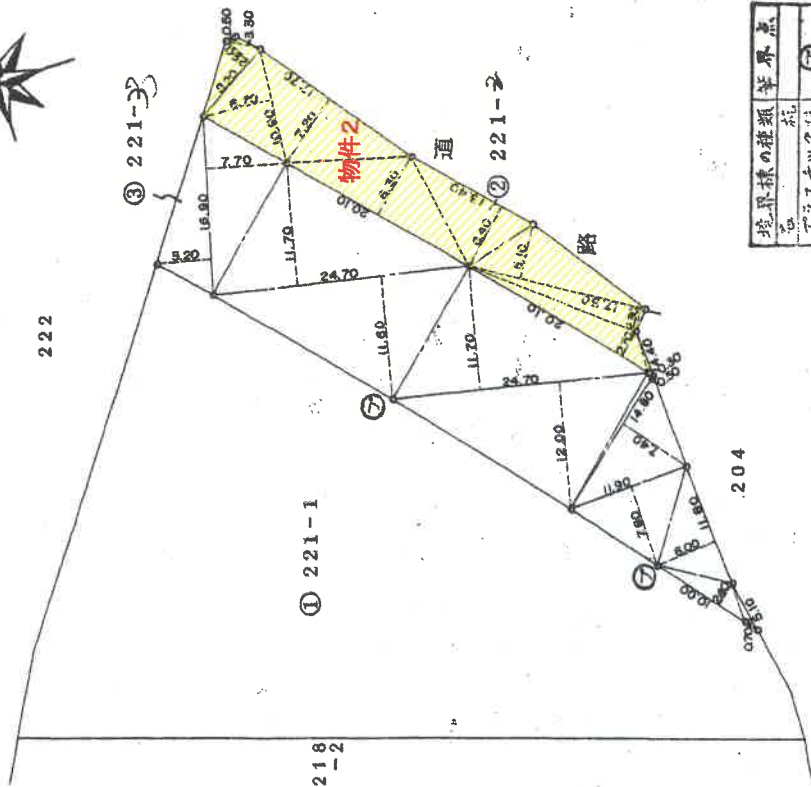
4.40	×	0.30	=	1.3200
20.10	×	2.70	=	54.2700
17.50	×	2.30	=	40.2500
17.50	×	5.10	=	89.2500
13.40	×	6.40	=	85.7600
20.10	×	6.30	=	126.6300
17.70	×	7.20	=	127.4400
10.90	×	6.70	=	73.0300
8.20	×	2.90	=	23.7800
3.30	×	0.50	=	1.6500
合計 =				623.3800
1/2 =				311.6900㎡

③面積計算

5.10	×	0.70	=	3.5700
10.00	×	2.40	=	24.0000
11.80	×	6.00	=	70.8000
11.90	×	7.80	=	92.8200
14.80	×	7.40	=	109.5200
14.80	×	0.50	=	7.4000
24.70	×	12.00	=	296.4000
24.70	×	11.70	=	288.9900
24.70	×	11.60	=	286.5200
24.70	×	11.70	=	288.9900
16.90	×	7.70	=	130.1300
16.90	×	5.20	=	87.8800
合計 =				1687.0200
1/2 =				843.5100㎡

④残地計算

3109	-	1155.20	=	1953.80
地積 =				1953㎡



境界線の種類	境界点
アスファルト舗装	⑦
コンクリート舗装	
公道	
私有地	○

昭和63年4月11日登記

申請人 矢板市長職務代理人 矢板市助役

(昭和62年11月20日作製)

作製者 栃木県土地家屋調査士会

地積測量図

縮尺 1/500

A4版に縮小コピーにつき縮尺相違

登記年月日：平成4年7月15日

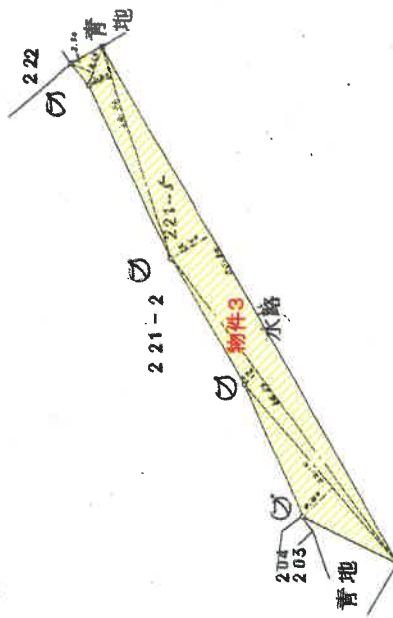
2102930

USP地積測量図

地番	221番 5
土地の所在	矢板市沢字上ノ宿

面積計算

$3.60 \times 2.30 = 8.2800$
 $20.60 \times 2.30 = 47.3800$
 $55.30 \times 4.40 = 243.3200$
 $35.50 \times 1.70 = 60.3500$
 $22.10 \times 3.80 = 83.9800$
合計 = 443.3100
 $1/2 = 221.6550 \text{ m}^2$



境界線の種類	境界点
石	
アスファルト	
コンクリート	
木	

平成4年7月15日 登記

作製者
土地家屋調査士

(平成4年7月6日作製)

申請人

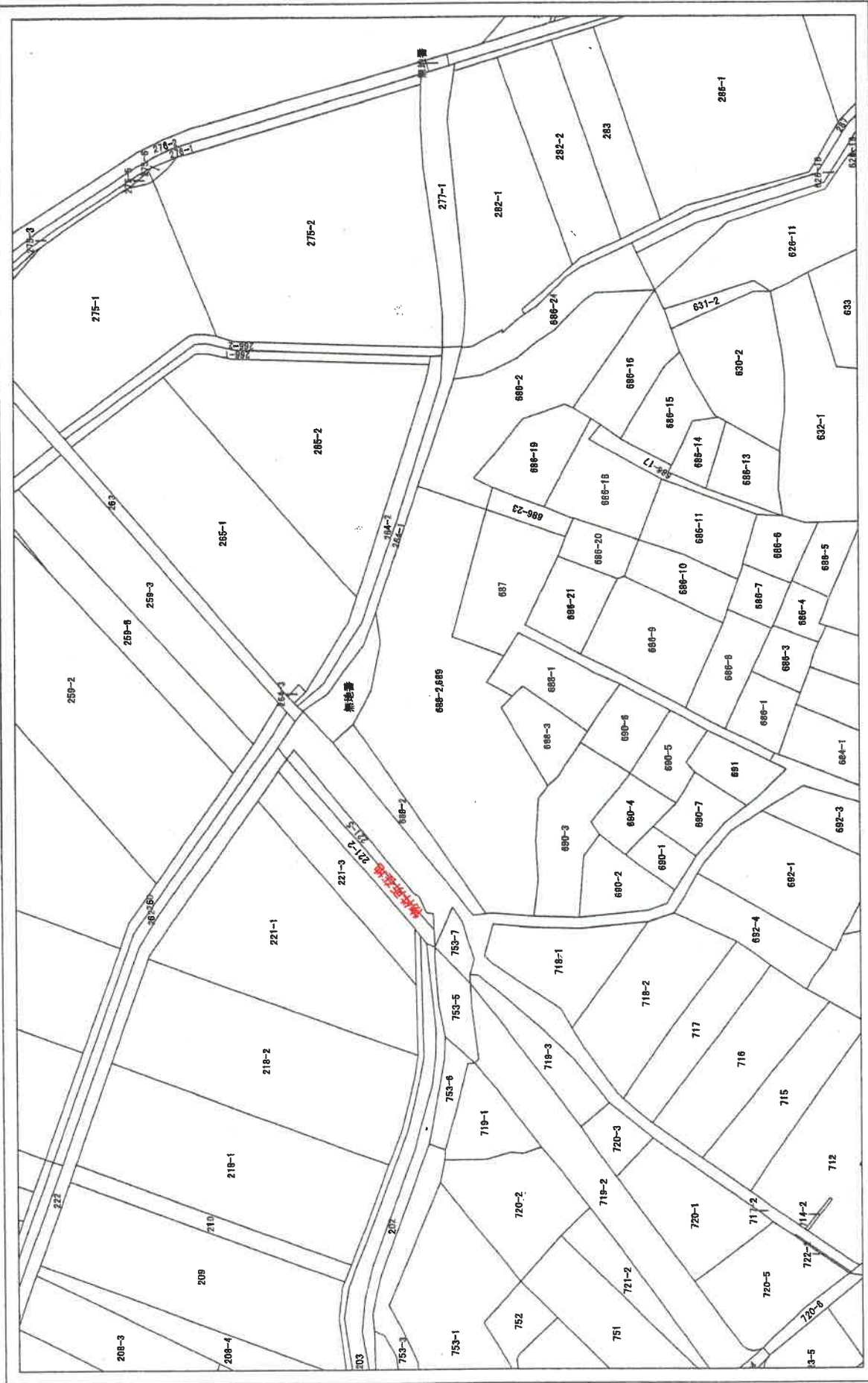
縮尺
1/500

(栃木県土地家屋調査士会用紙)

A4版に縮小コピーにつき縮尺相違

矢板市 地番図

矢板市沢付近

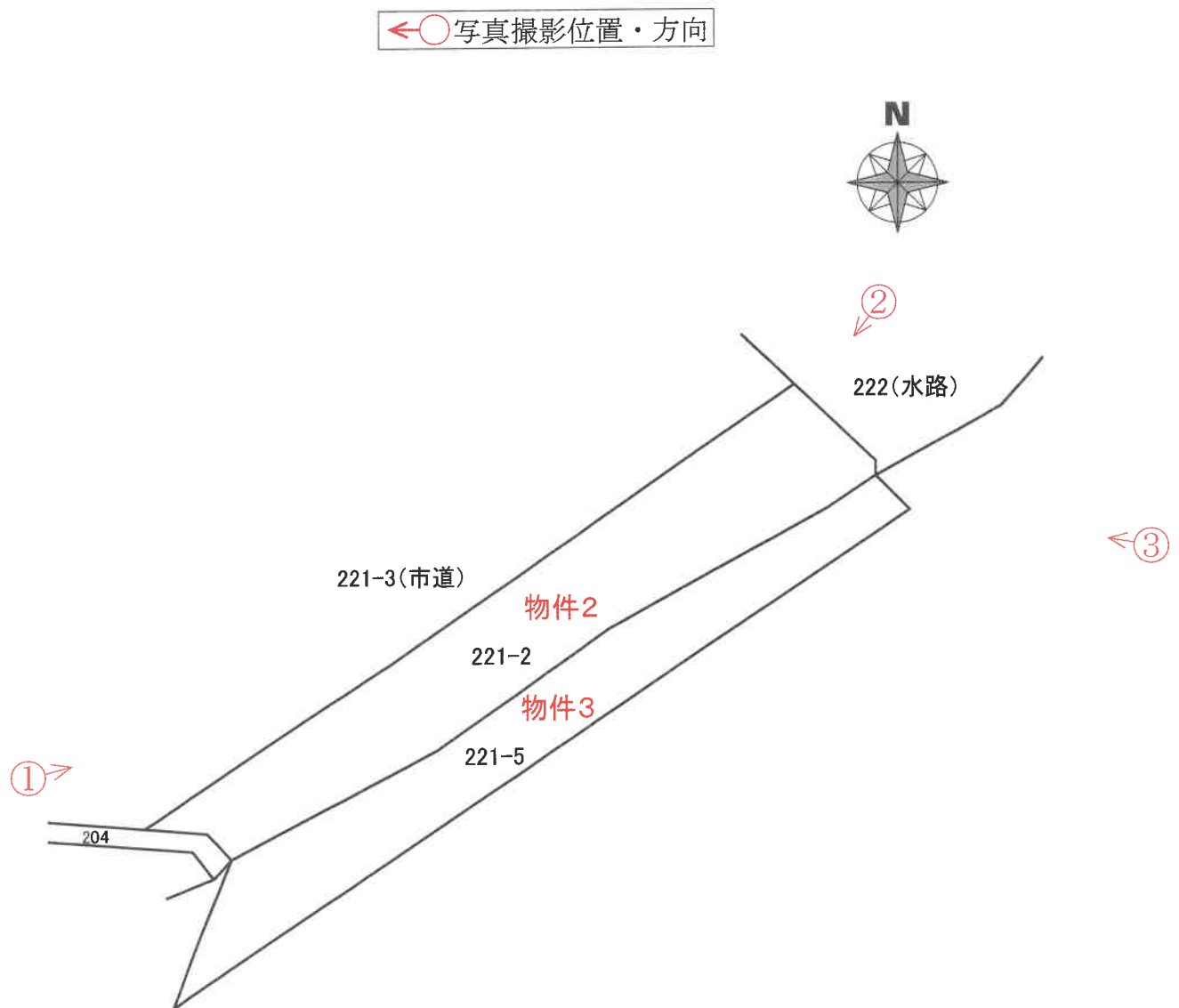


参考

この図面は、地籍調査の目的で作成した図面のため、土地の境界線等により、権利関係の資料としては使用できません。また、許可なく複製を禁止します。
(柳本町矢板市役所)

1:1500

土地現況図



(注) 本図面は、概略の参考図であり、正確な形状・面積等を示すものではない。

①



外観

②



道路

③



外観

令和 2年（ヌ）第 7 号
（物件 2，3）
令和 8年 5月29日 受 命
令和 8年 6月23日 現地調査
令和 8年 6月30日 評 価
令和 8年 7月 6日 提 出

宇都宮地方裁判所
大田原支部 御中

再 評 価 書

評価人 不動産鑑定士
茂 垣 雅 徳

第1 評価額

一 括 価 格		
金 152,000円		
内 訳 価 格		
物件2（土地）	金	89,000円
物件3（土地）	金	63,000円

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、法定の手続がとられた場合を除き事前に物件に立ち入ることができないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記簿記載と同じ

番号	所在等	登 記	現 況
2	所在地 地目 地積	在番 目積 矢板市沢字上ノ宿 2 2 1 番 2 田 311m ²	概ね同じ
3	所在地 地目 地積	在番 目積 矢板市沢字上ノ宿 2 2 1 番 5 雑種地 221m ²	田

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件2, 3）

位 置 ・ 交 通	前回の調査時点と同じ	
付 近 の 状 況	前回の調査時点と同じ	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 （道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない一 般的な規制）	都 市 計 画 区 分 用 途 地 域 建 ぺ い 率 容 積 率 そ の 他	前回の調査時点と同じ 同上 同上 同上 同上
画 地 条 件 （規模，形状等）	前回の調査時点と同じ	
自 然 的 条 件	前回の調査時点と同じ	
接 面 道 路	前回の調査時点と同じ	
土 地 の 利 用 状 況 及び隣地の状況等	前回の調査時点と同じ	
特 記 事 項	前回の調査時点と同じ	

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件2, 3 (土地)

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	更地価格 (円) ア×イ×ウ
2	800	0.64	311	159,000
3	800	0.64	221	113,000

ア 標準画地価格 (公示価格等からの規準)

宇都宮競売不動産評価事務研究会資料に基づき、さらに近隣地域の市場動向を分析し標準価格800円/㎡と決定した。

イ 個別格差：物件2 画地条件(規模▲10 形状▲10) 行政条件(農地法による規制▲20)

物件3 画地条件(規模▲10 形状▲10) 行政条件(農地法による規制▲20)

ウ 地積：登記記載の地積。

2 評価額の判定

調整後の価格に、市場性修正及び競売市場性修正を施し評価額を求めた。

① 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) イ	占有 減価 修正 ウ	市場 性修 正 エ	競売 市場 修正 オ	評価額 (円) (ア±イ)×ウ×エ×オ
2	159,000			0.80	0.70	89,000
3	113,000			0.80	0.70	63,000
一括価格（合計）						152,000

ウ 占有減価修正：必要なし

エ 市場性修正：物件2 0.80 物件3 0.80 物件2 農地▲20 物件3 農地▲20

オ 競売市場修正：評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

1 地価公示価格等

近隣地域、同一需給圏内の類似地域において物件2，3と同種の地価公示地等の設定はない。

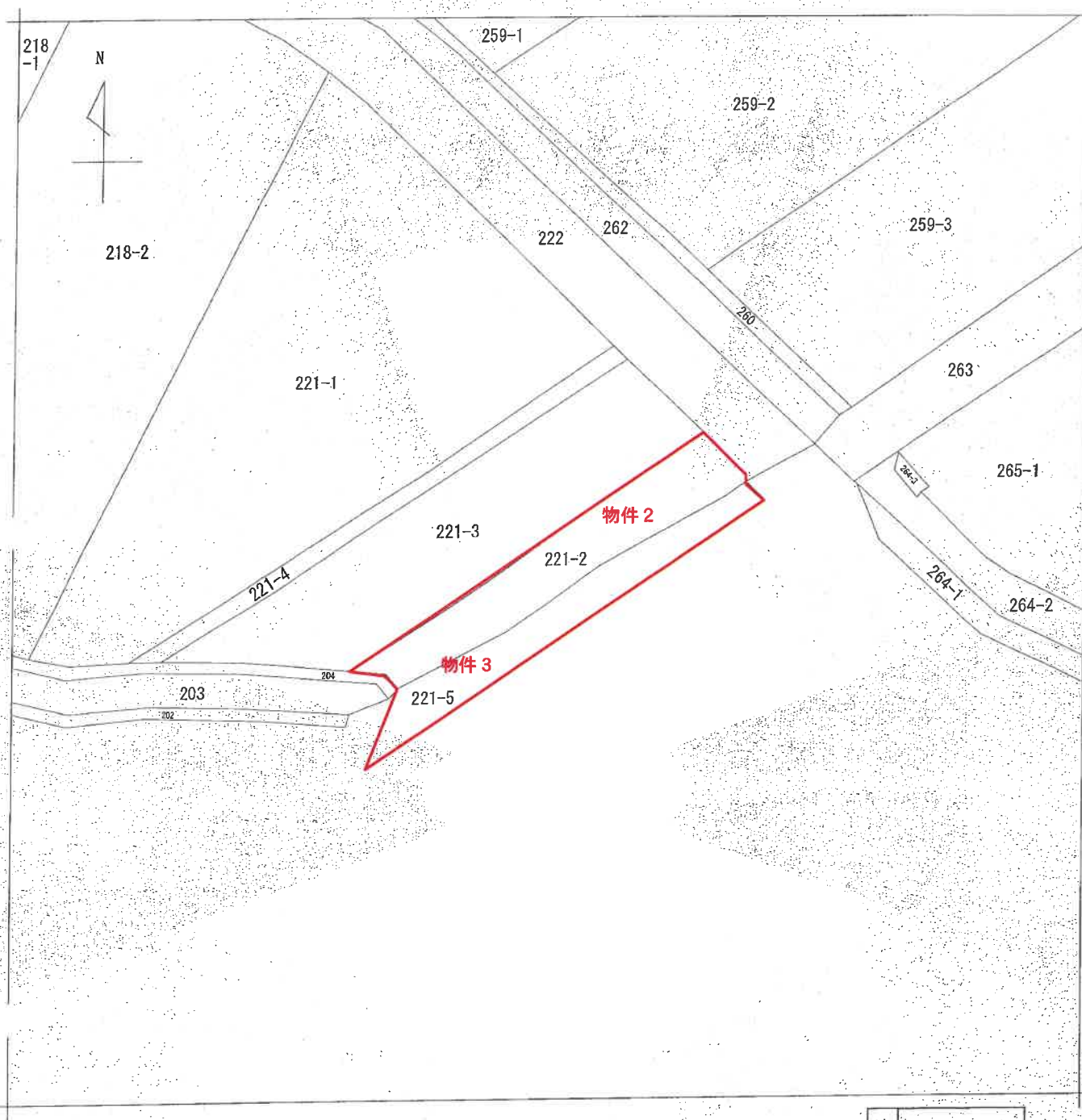
宇都宮競売不動産評価事務研究会資料に基づき，さらに近隣地域の市場動向を分析し標準価格800円/㎡と決定した。

第7 附属資料

1 公図写し

※上記を除き令和3年7月8日付評価書に添付したものに同じ。

以 上



A 4 版に縮小コピーにつき縮尺相違



請 求 部 分	所 在	矢板市沢字上ノ宿				地 番	221番2			
出 力 縮 尺	1/500	精 度 区 分		座 標 系 又 は 記 号		分 類	地図(法第14条第1項)		種 類	土地改良所在図
作 成 年 月 日	昭和54年3月5日				備 付 年 月 日 (原 図)		補 記 事 項			

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。

(宇都宮地方法務局大田原支局管轄)

令和8年6月22日

宇都宮地方法務局

登記官

請求番号：29-1

(1/1)

令和 2年（又）第 7号
（物件 2， 3）

令和 2年 8月12日 受 命
令和 2年 8月24日 現地調査
令和 2年 9月30日 評 価
令和 3年 7月 8日 提 出

宇都宮地方裁判所
大田原支部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士
茂 垣 雅 徳

第1 評価額

一 括 価 格		
金 190,000円		
内 訳 価 格		
物件2（土地）	金	111,000円
物件3（土地）	金	79,000円

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、法定の手続がとられた場合を除き事前に物件に立ち入ることができないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記簿記載と同じ

番号	所在等		登 記	現 況
2	所 地 地 地	在 番 目 積	矢板市沢字上ノ宿 2 2 1 番 2 田 311m ²	概ね同じ
3	所 地 地 地	在 番 目 積	矢板市沢字上ノ宿 2 2 1 番 5 雑種地 221m ²	田

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件2, 3）

位 置 ・ 交 通	J R 東北本線「矢板」駅 北東方約 3 km（直線距離）に位置する。 （別添位置図参照）	
付 近 の 状 況	<p>当地域は一級河川「箒川」右岸沿いに形成された農地地域である。</p> <p>標高200m程度には土地改良事業等により整備された農地（田）があり、標高205～210m程度には畑・田等が見られる。</p> <p>農家集落に比較的近い位置にある。</p> <p>当分の間、現状を維持して推移するものと予測する。</p>	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 （道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない一 般的な規制）	都 市 計 画 区 分 用 途 地 域 建 ぺ い 率 容 積 率 そ の 他	非線引都市計画区域 指定なし 指定 60% 指定 200% 農地法買受適格証明書の要否：必要
画 地 条 件 （規模、形状等）	<p>物件 2, 3</p> <p>地積 : 532m²</p> <p>間口 : 約49m</p> <p>奥行 : 約10m</p> <p>形状 : 不整形</p> <p>地勢 : やや傾斜</p> <p>高低差：接面道路と概ね等高な箇所が一部あり、 北東端は北西側道路より4m程度低い。</p> <p>北東側にほぼ等高な箇所に水路を介して幅員約2.5m舗装道路がある。</p> <p>接面道路との関係：中間画地</p>	
自 然 的 条 件	<p>日照：普通、気温：普通、風：普通</p> <p>降雨量・霧：普通、積雪：少ない</p> <p>標高：約200～210m、傾斜：有り（北東向き）</p> <p>斜面の方位：北東向</p> <p>土壌の良否：普通、地質：普通</p>	
接 面 道 路	<p>物件 2, 3</p> <p>北西約 11m舗装市道（沢 3 号線，建築基準法第 42 条第 1 項第 1 号道路に該当）</p>	
土地の利用状況 及び隣地の状況等	<p>物件 2, 3</p> <p>所有者が耕作を行わずに占有している。（灌木の生育する不耕作地～耕作放棄地）</p>	
特 記 事 項	<p>物件 2 及び物件 3 は買受適格証明書（農地法）が必要である。</p> <p>周辺に埋蔵文化財包蔵地（八幡山古墳群）の指定がある。</p>	

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件2, 3 (土地)

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	更地価格 (円) ア×イ×ウ
2	1,000	0.64	311	199,000
3	1,000	0.64	221	141,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

宇都宮競売不動産評価事務研究会資料に基づき、さらに近隣地域の市場動向を分析し標準価格1,000円/㎡と決定した。

イ 個別格差：物件2 画地条件(規模▲10 形状▲10) 行政条件(農地法による規制▲20)
物件3 画地条件(規模▲10 形状▲10) 行政条件(農地法による規制▲20)

ウ 地積：登記記載の地積。

2 評価額の判定

調整後の価格に、市場性修正及び競売市場性修正を施し評価額を求めた。

① 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) イ	占有 減価 修正 ウ	市場 性修 正 エ	競売 市場 修正 オ	評価額 (円) (ア±イ)×ウ×エ×オ
2	199,000			0.80	0.70	111,000
3	141,000			0.80	0.70	79,000
一括価格（合計）						190,000

ウ 占有減価修正：必要なし

エ 市場性修正：物件2 0.80 物件3 0.80 物件2 農地▲20 物件3 農地▲20

オ 競売市場修正：評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第 6 参考価格資料

1 地価公示価格等

近隣地域、同一需給圏内の類似地域において物件 2, 3 と同種の地価公示地等の設定はない。

宇都宮競売不動産評価事務研究会資料に基づき、さらに近隣地域の市場動向を分析し標準価格1,000円/㎡と決定した。

第 7 附属資料

1 受命物件の位置図

2 公図写し

以 上

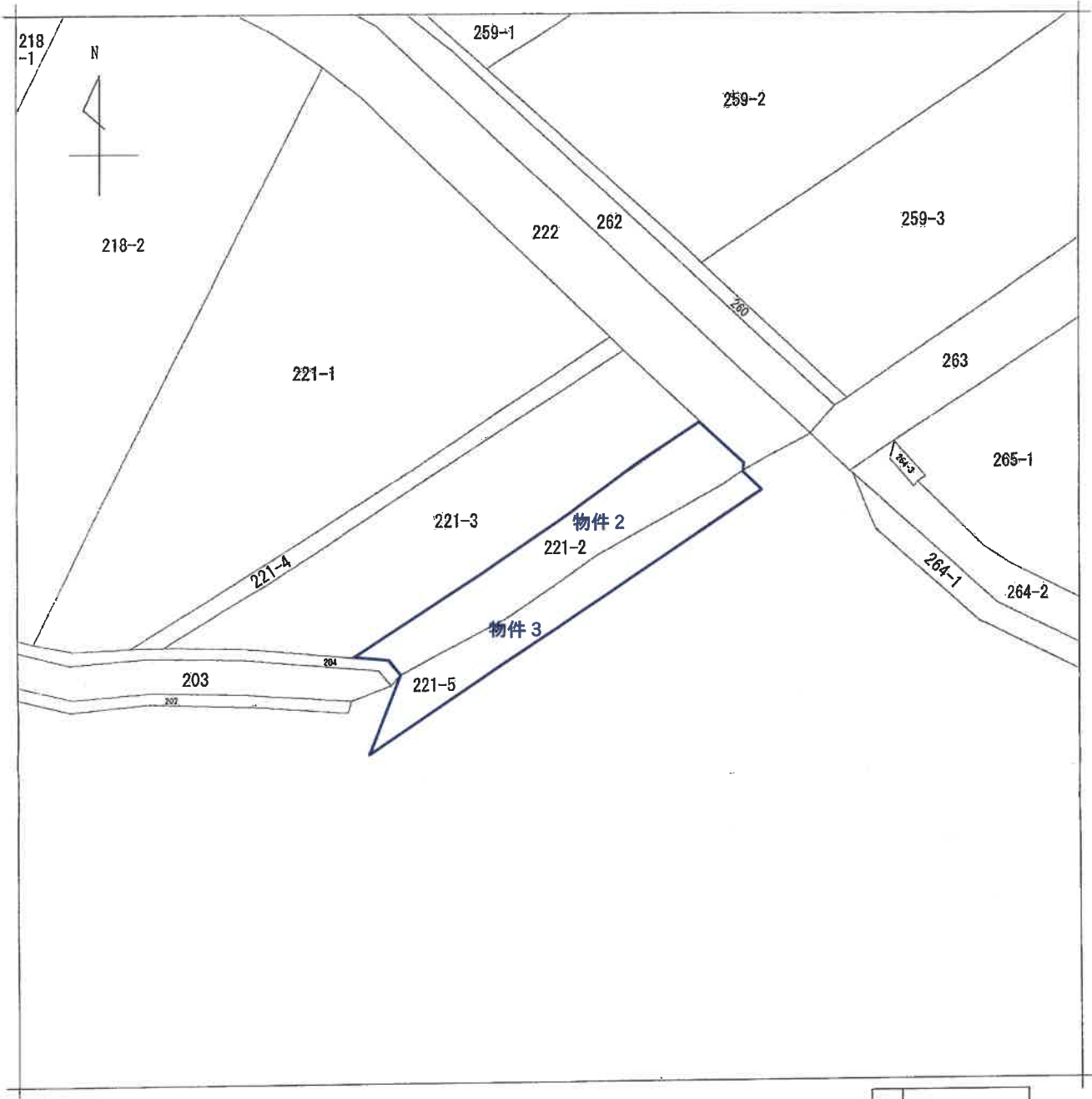
物件 2・3



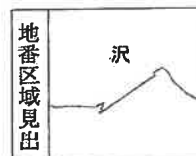
出所：矢板市『白図』

$S = 1 : 10,000$

公 図 写
物 件 2・3



A 4 版に縮小コピーにつき縮尺相違



請 求 部 分	所 在	矢板市沢字上ノ宿				地 番	221番2			
出 力 縮 尺	1/500	精 度 区 分		座 標 系 番 号 又 は 記 号		分 類	地図(法第14条第1項)		種 類	土地改良所在図
作 成 年 月 日	昭和54年3月5日			備 付 年 月 日 (原 図)		補 記 事 項				

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。

(宇都宮地方法務局大田原支局管轄)

令和2年7月9日

宇都宮地方法務局

登記官

整理番号：H19503-3

(1/1)

